



報道発表資料の配付日時 5月19日(木) 11時00分

発表項目 (行事名)	令和4年度道産ワイン品質強化研修事業 「北海道ワインアカデミー」開講式のお知らせ		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>○ 道では、道内でワイン造りに携わる者に対し、栽培・醸造技術やマーケティング技術の向上につながる研修を行う「北海道ワインアカデミー」を開催します(平成27年度から継続実施。ただし、平成27年度は「ワイン塾」として実施)。</p> <p>○ 今年度は、4月に北海道大学に開設した「北海道ワイン教育研究センター」や北海道大学寄附講座「北海道ワインのヌーヴェルヴァーグ研究室」と連携し、栽培、醸造技術等のさらなる向上を図ることとしています。</p> <p>○ 本アカデミーの開講にあたり、次のとおり開講式を開催します。</p> <p>■日時 令和4年5月24日(火) 13:30～16:40</p> <p>■場所 北洋銀行本店営業部4階セミナーホール (札幌市中央区大通西3丁目)</p> <p>■主な出席者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講生 ・北海道副知事 土屋 俊亮 ・北海道大学大学院農学研究院副研究院長 野口 伸 氏 ・名誉校長 田辺 由美 氏 (北海道食のサポーター、ワインアンドワインカルチャー(株)代表取締役) <p>■基調講演</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師：日本ブドウ・ワイン学会会長 後藤 奈美 氏 <p>■特別講義</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師：名誉校長 田辺 由美 氏 		
参考			

報道(取材)に当たってのお願い	<p>積極的な取材をお願いいたします。</p> <p>取材を希望する場合は、所属、参加者氏名、連絡先を記載の上、<u>5月23日(月)15:00までに</u>下記メールアドレスまでご連絡いただきますようお願いいたします。</p> <p>経済部食関連産業局食産業振興課 岩元 (iwamoto.ryuuta@pref.hokkaido.lg.jp)</p>
他のクラブとの関係	<p>同時配付 (場所)</p> <p>同時レク</p>

担当 (連絡先)	<p>経済部食関連産業局食産業振興課 (担当者: 課長補佐 中田 智幸)</p> <p>TEL ダイヤルイン 011-204-5138</p> <p>内線 26-823</p>
-------------	--

北海道ワインアカデミー開講式 次第

とき：令和4年5月24日（火）

場所：北洋銀行本店営業部4階セミナーホール

《開講式》 13:30～14:20

1 あいさつ

(1) 主催者

北海道副知事 土屋 俊亮

(2) 運営代表

北海道大学大学院農学研究院 副研究院長 野口 伸 氏

(3) 名誉校長

ワインアンドワインカルチャー株式会社 代表取締役 田辺 由美 氏

2 来賓紹介

3 共催・協力機関紹介

北洋銀行地域産業支援部 部長 越田 雄三 氏

札幌国税局課税第二部 次長兼酒類監理官 佐藤 康幸 氏

札幌国税局課税第二部 鑑定官室長 松本 健 氏

道産ワイン懇談会 会長 安井 美裕 氏

道産ワイン懇談会 副会長 巖村 公宏 氏

北海道貿易物産振興会 副会長 谷岡 俊則 氏

4 受講者自己紹介

5 記念撮影

《基調講演》 14:30～15:30

「日本ワインと北海道のワインの発展を目指して」

日本ブドウ・ワイン学会 会長 後藤 奈美 氏

《特別講義》 15:40～16:40

「さあ！考えよう、そして前進！北海道ワインヴァレー構想

～世界の動向とマーケット情報を知り、北海道でぶどうを育て、ワインを造る未来像～」

ワインアンドワインカルチャー株式会社 代表取締役 田辺 由美 氏

道産ワイン品質強化研修事業「北海道ワインアカデミー」(概要)

1 概要

北海道内でワイン造りに携わる者に対して、栽培・醸造技術及びマーケティングを中心とした経営力のレベルアップにつながる研修会を開催し、道産ワインの品質・ブランド向上を図る。

2 主催

北海道

3 共催

北洋銀行

4 受託事業者

道産ワイン品質強化研修事業委託事業受託コンソーシアム

代表者 NPO法人ワインクラスター北海道 構成員 北海道大学、北海道ワイン(株)

5 協力

札幌国税局、道産ワイン懇談会、北海道貿易物産振興会

6 事業内容

(1) 新規参入コース

- ・ぶどう栽培・ワイン醸造に必要な基礎的な講義を実施
- ・栽培、醸造技術について、道内外の研究機関やワイナリー、資材メーカー等との連携により講義を実施
- ・道内ぶどう農家との連携により道内ぶどう畑（受講生の園地を含む）における講義
- ・道内のワイナリーとの連携による醸造所見学及びディスカッションを伴う実務的な講義
- ・土壌分析などのブドウ栽培に係る環境要因に関する講義
- ・ワイン醸造に必要な理化学分析技術及び醸造機器や手法に関する実技講習

(2) 高度専門コース

- ・今後の環境変化を見据えた柔軟な対応が可能な人材を育成するための講義を実施
- ・研究機関との連携による、栽培・醸造における高度なアカデミック講義
- ・海外を含めた先進事例及び研究事例の把握とディスカッション講義

(3) 共通及び一般研修

① マーケティング・経営研修

- ・地域に根付いた商品作りや、高品質なブドウやワインを安定的に作るための経営指導など、地域におけるワイン造りのキーパーソンとなる人材を育成する。

② 道外研修

- ・栽培・醸造技術及びマーケティングについて、講義を実施

③ 特別講義

- ・栽培・醸造技術に関して、受講生のニーズに合わせてテーマを絞った実践的な講義

④ 公開セミナー

- ・経験を問わず、ワイン生産に興味のある方を対象に、栽培、醸造技術又は経営等について、基礎的なセミナーを実施

7 受講生

新規参入コース 20名

(醸造用ぶどう栽培又はワイン醸造従事経験を有するが経験が浅い者(3年未満)を対象)

高度専門コース 11名

(醸造用ぶどう栽培又はワイン醸造従事経験が豊富な者(3年以上)を対象)

8 日程(予定)

とき	内容	主な講師
5月24日	開講式	日本ブドウ・ワイン学会会長、北海道ワインアカデミー名誉校長
6月～	新規参入コース(30講義程度) 高度専門コース(12講義程度) マーケティング・経営研修(14講義程度)	調整中
7月ごろ	公開セミナー	調整中
1月ごろ	特別講義	調整中
1月ごろ	道外研修(未定)	調整中
2月3日	公開セミナー 修了式	リーデルジャパン株式会社 ブランドアンバサダー 北海道ワインアカデミー名誉校長